

# 加西市議会だより

council reports No.117

## 第221回定例会(平成20年9月議会)、第222回臨時会(平成20年10月議会)を開催

第221回加西市議会定例会を9月1日(月)から22日(月)の日程で開催し、本会議、委員会において慎重に審議を行い、特別職に属する常勤の職員、教育長及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを原案否決、平成20年度加西市一般会計補正予算(第3号)についてを修正可決、議案15件を原案可決、請願1件を原案採択、意見書案1件を原案可決となりました。

第222回加西市議会臨時会を10月20日(月)に開催し、酒気帯び運転をした市の元職員から提起されていた懲戒免職処分取消訴訟において加西市が敗訴したことによる控訴の提起等3議案を原案可決、三宅利弘議員を監査委員に選任する人事案件を原案同意しました。

## CONTENTS

2~6 主な一般質問

7 議決結果等一覧

8 故郷への想い、次回定例会日程等



### ←『これからの教育を考える市民の集い』

11月1日(土)、5日(水)、健康福祉会館において、特色ある学校づくり、学校統合、施設の耐震化、幼稚園・保育所の一元化・民営化など、加西市の教育環境を取り巻く課題について考える『これからの教育を考える市民の集い』が開催されました。次代を担う子どもたちに「どんな教育や教育環境が必要となるのか」をテーマに、活発な意見交換がなされました。また、各校区では11月中旬以降タウンミーティングにおいて開催され説明される予定です。

### 『市立加西病院市民フォーラム』→

11月6日(木)、健康福祉会館において、加西病院を存続させて地域医療を守るための病院のあり方と果たすべき役割、市民が市民病院とどう関わり、どう支援していけばいいのか、医療のあり方を検討する『市立加西病院市民フォーラム』が開催されました。



## 全国市議会議長会表彰（議員勤続20年）



西川正一議員



井上芳弘議員

全国市議会議長会表彰（議員勤続20年）を井上芳弘議員、西川正一議員が授与されました。

## 監査委員の選任



三宅利弘議員

第222回臨時会（平成20年10月）において、三宅利弘議員が監査委員に選任されました。

第221回 定例会より

ここが聞きたい 市政をたず

# 一般質問

9月8・9・10日の本会議では、延べ25人の議員が質疑・一般質問を行い、議案や市政全般にわたり活発な質問が行われました。（発言順に掲載）

### ファミリーサポート事業について

高橋佐代子 議員

**問** 子どもを預かってほしい人と子どもを預かりたい人が

会員となり、子育てのボランティア活動を有料で行うファミリーサポート事業がこの4月からスタートしているが、利用者が少ない。今後の課題としてどんなことがあるのか。また、民間委託などにより柔軟で質の高い廉価な料金で、子育てをされる親の立場になって子育てを支援するシステムを定着させていただきたい。

**答** 大きな課題の一つとしては、

利用者数を早急に増やすことです。最善のPRは、利用者による口コミであると考えており、依頼会員と子どもと協力会員相互の交流事業を行い、マッチングの進めやすい環境づくりにも取り組んでいきたいと考えています。二つ目は、預かり保育における安全・安心の確保で、保育技術、救急技術、保健衛生に関する知識などの向上を図る研修の充実にも努めているところです。三つ目は、現在は原則協力会員の自宅で行っていると

ころですが、依頼会員の自宅や公共施設などでも保育できるということで、利用者のニーズに応じた対応ができるよう改善も考えていきたいと考えております。

必ずしも直営にこだわらず、NPOや民間事業者等への委託等も含め、大切な子どもをより安全で安心して預けることができる、利用者が使いやすいシステムづくり、受け皿づくりを進めたいと考えています。

### 学校給食について

別府 直 議員

**問** 学校給食について、市から

一括納入を行って調理、配送、回収等を民間業者に委託すれば、現在よりも経費節減が行えるのではないかと。3中学校だけの実施では現状より費用増になるが、現在給食センターが行っているものを合わせて民間へ委託すれば補えるのではないかと。また、単独調理校については、設備が劣化してきたら順次民間にもっていかばどうか。設備や調理ノウハウを持った民間企業が、地元や近隣にあるので、そういった力を活用するのも、現

状から見れば一理あると考えるがどうか。

**答** 給食センターはどんどん老朽化し、単独調理校においても老朽化も進んでいきますので、今後、安全で安心かつよりよい給食を提供していけるように、また低コストということも含めて、タイムリーな手段を選択していきたいと考えています。

必ずしも市が給食センターを自前で建てて、公務員の調理師が給食サービスを学校給食だけのためにする必要はなく、質のよいサービスを低コストで安定的に供給を受けることこそ給食サービスの本質であり、官がやれば安全・安心、高品質というのは思い込みだと思っています。こういうサービスの分野こそ民間に任せ、行政としては民間がサービスをしっかりと提供できる環境づくりに努めることが大事だと思っています。

### 義務教育の充実について

井上智章 議員

**問** 学校統廃合問題において市にお金がなく耐震工事を急がないといけないから子どもたちを一カ所に集めようという矮

小化された問題で市民に是非を問うてはならない。財政が厳しい中でも、子どもたちにより悪い教育環境が統廃合の先にあるなら決して賛成できるものではない。①統廃合により子どもたちにソフトとしてどういった教育環境を提供できるか、②ハードとしてどういった教育環境が整備してあげられるか、③地域核としての小学校を取り上げるのであれば廃校予定の5校区のコミュニティを維持していく代替案の提案が必要ではないかと考える。これら3つの点において、できるだけ具体的な案を市民に提示し、議論し、理解を求めることが必要ではないか。

**答** 財政が厳しいから統合という考えで提案をしているわけではありません。学校に大勢の児童、教師があり、学習や行事のときに、多くの刺激を得ることができ、教師同士の違った見解が反映され、会議も活性化し施策もいろいろ考え出される、クラス替えができ、人間関係の固定化を防ぐ、施設的には計画的に大規模改造ができる、安全・安心のために校舎をフェンスで囲う、ネットの穴をすぐ補修す

ることができる、防犯機器を整備することができる等々が考えられると思います。地域核は学校、お寺、神社、商店街、公民館、公会堂といった建物としての地域核、行政区の役員やボランティア、NPOといった人物、人材としての地域核などが考えられ、それをまとまった形で新しい地域核を構成していくというふうに考えています。

### 教育施設の耐震整備と統廃合問題について

後藤千明 議員

**問** 昨年度の耐震診断の結果、当初は22の教育施設を10年間かけて整備する計画が立てられたが、学校の統廃合を行い残していく施設だけの整備をしようという計画が変わっていった。この間、一体どういった内容があったのか。

宇仁校区に計画されているパイロットスクールについて、小規模を統廃合したいと言いつながら小規模校のモデルがなぜ必要なのか。行政と地元との目線が違うと思うが、PFI事業の導入について有利性と反有利性についての考えは、

**答** 教育委員会所管の施設を2年に1回ぐらいい順番に建てかえていくと、恐らくとんでもない数字が出てくると思います。教育論や人口減少論、財政論等を切り離さずあわせて考えていたきたい。学校統廃合せず幼稚園も保育所も別々に建てていき維持管理をしていくことが、現実的に加西市としてできるのかと考えていただきたいと思います。

パイロットスクールの必然性については、ゼロ歳から12歳までをつなぐということを全国に先駆けて研究、検討したいということと、新しい学校と新しい地域の考え方、動きをリンクさせて研究していくのが一番すばらしい地域だと考えているからです。宇仁の方々の思いとは違うと思いますが、せっかくなのであれば、付加価値のある学校をつくっていくというのが我々の考え方であると、地域に行っても言うつもりです。PFIの一番有利なのは、一斉、一括に借り、比較的低金利で、それを平準に返していくことだと理解しており、いま加西の状況が一番合っていると考えています。

### 北条本町・イオン周辺道路について

丸岡弘満 議員

**問** イオンのオープンに伴い、周辺の混雑状況等を大変危惧している。福崎側から笠屋交差点を直進してきた場合、路線バスを含め、イオンへの右折入場は禁止なのか。また、一方通行であるにもかかわらず違反車両が存在する。今後イオンがオープンし、北条の本町の中が迂回路、ショートカットの道として利用する可能性があるのではと危惧するが、歩行者の安全や一方通行等の交通ルールを守ることに徹底できるよう、標識、看板等、どのように取り組むのか。

**答** 渋滞対策に関しては、事業者によって事前に警察、県等、関係機関との調整の上、交通対策を検討、実施しています。車両は左折イン、左折アウトを原則とし、各出入口での誘導路を利用者敷地内で設置、西保育所前交差点の右折レーン、本町交差点での左折レーンの設置、広域誘導看板の設置とともに、新聞折り込みチラシ等で来来店ルートへの周知徹底、交通整理員の配置等により定着を図るとし

ています。県道三木穴粟線を西から来た来店車両はバスも含め本町交差点で右折してイオン敷地へ進入するとはできないことになっています。想定と異なる経路が使われることにより交通渋滞等の問題が引き起こされた場合は、誘導経路を徹底する等の対策が必要で、来店店車両が渋滞を逃れるため市街地内の狭隘な道路に迂回することによるトラブルが発生することがないように、市街地内の生活道路への進入を防止するための進入禁止看板設置等の対策が講じられるよう指導したいと思っております。今後とも来店店車両の誘導方策について継続して事業者と協議調整を行いたいと考えています。

### 病院経営について

吉田 稔 議員

**問** 市立加西病院のあり方検討委員会において答申が出された。方針がはっきりした以上、それに向かつて果敢に実行していくことが肝要である。①地方公営企業法の全部適用はいつごろ行つか。②医師確保の努力はどのようなにされたのか。③院内保育所の設置はどのように進めていくのか。

④医師の労働環境の改善はどのようになされているのか。⑤市からの繰入金金は十分なのか。

### 答

①全部適用は、病院としては12月議会に出すような形で考えていますが、市行政としては事業管理者にいい人材が確保できるかがポイントであり慎重に考える必要がある。改革プランが策定され、確実に遂行できる病院の経営体制ができない限り二氣に全部適用へ移行するのは難しいと考えています。②医師の確保については院長が機会あるごとに大学への訪問、会合への参加をされ、市を挙げての要望が必要な場合は市長も同行している状況です。議員、市民の子弟や関係先に医師がいらっしゃればご紹介いただきました。③院内保育所は本年度予算で設置の方向で検討していますが、設置後の手配や宣伝等、女医さんが増えていき、事業が成功するストーリーを描いて実行に移したいと思っています。④医師の労働環境改善については、本年度医療秘書を備え、研修の充実、診断書作成システムの導入、機器の充実等を図り環境を整備しています。また、コンビニ医療の解消やクレーム対応にも努めています。⑤繰入金金は

経営改革プランでは繰入金金の明確化が挙げられており、どの程度必要かといった数値の精査が必要と考えています。

### 市の職員が行政サービスの推進

山下光昭 議員

**問** 「行政は最大のサービス産業」は市長の言葉。市の窓口業務は市役所の顔とも言われており、国においても国民の立場に立った行政を実現するため「さわやか行政サービスの推進」が叫ばれている。職員の名札に、顔写真や所属部署と目標を入れて仕事と目標を示すのも市民に対する責任の意思表示のひとつ。インターネットの普及とともに、市のホームページのより充実が求められている。市政カレンダーや天気予報の導入はどうか。市役所に来られた市民をたらい回しにせず、一力所で手続きを済ませられるワンストップサービスの取り組みや、昼間、市役所に来にくい会社勤めの方の要望の強い窓口業務の時間延長は、市民の目線にあった行政サービスの向上策と考えるが、市長の見解をお尋ねする。

### 答

ワンストップサービス、名札、ホームページの改定についても前向きに対応させるように指示する所存です。夜間、休日の窓口業務については、土日、祝日に議会を開催すること等も含めて、前向きに検討すべきと前々から認識しています。実際にニーズがあるか、効果があるかをやってみて、ニーズもないということであれば、再開の時期を探るということを考えて、まずやってみることが大事だと思っています。市役所が変わったと一番市民に喜んでもらえるのは、やはり窓口対応の改善だと思っています。市民に対して行政サービス、市民サービスを提供している窓口の職員が個々の市民と接触する際の応対や態度、要件やご要望に対して即座に対応できるか否かが、サービスの質の大きな部分を占めていると思います。職員の※ホスピタリティーが向上し、公僕者としての意識改革に今後とも注力していきたいと考えています。

### 子育て支援事業について

三宅利弘 議員

### 問

少子化対策の二環である子育て支援事業について、安

心して子どもを産み育てられる環境づくりや、生活支援、経済支援等が大切と思う。保育ニーズが多様化しており、加西市でも早くから保育事業に取り組みされているが、保護者のニーズに十分対応しているのか。福井市では乳幼児健康支援、デイサービス事業という病児保育、病後児保育をされているが見解は。

### 答

児童の虐待について、加西市ではどのように未然防止を行っているのか。

母子家庭の就労問題で行政はどいついた支援をされているのか。

さまざま保育が行われていますが、ほぼニーズに合っていると考えています。福井市の事例については加西市でいままでやり切れるとは思っていませんが、そういうことを考える自治体もあるということを受けとめました。

児童虐待については加西市では平成18年度から要保護児童対策相談員を置き、早期発見、未然防止も含めて動いています。

母子家庭に対する就労支援は、特段制度等はありませんが、職業安定所とも今後協議をしながら斡旋の方法等についても協議をし

※ホスピタリティー…親切なおもてなし又は歓待

たいと考えています。

### 環境関連ご質問

土本昌幸 議員

**問** バイオマス推進事業について、食品バイオや廃食油の回収とBDF化の状況、また今後の事業についての考えは。

ごみの減量化について、ごみの有料化により20%を超える減量ができているとのことだが、クリーンセンターの処理容量から判断するとさらなる減量とリサイクルの推進は必要不可欠。今後のリサイクル化の計画と分別に対する市民への徹底は。

**答** 食品バイオマス事業については、エコフィード循環事業共同組合が加西南産業団地においてプラント整備を進め、

11月より本格的に食品残渣の受け入れを開始する予定となっています。廃食用油のリサイクル事業については、一般家庭からの回収状況は9月現在は賀茂、下里、九会、富合地区で実施、10月より富田、多加野地区で開始、在田、西在田地区も今年度中に開始したいと考えています。回収量は、7月から大手事業者の協力を得ることができ、順調に回収量を

伸ばしています。BDFの精製については、市役所、廃食用油提供事業者を中心に販売しています。今後回収量に対応できる供給体制を確立したいと考えています。

最終処分場の延命化に向けては、市民の協力と理解を得ながら、ごみの減量化に努めていきたいと考えています。市民への説明、意識の高揚は、広報やチラシの配布時に、区長さんの協力を得て、隣保回覧にて啓蒙を根気よく繰り返し行い、市民の協力をお願いしたいと考えています。

### 学校統廃合と耐震化計画について

高見 忍 議員

**問** 将来泉中学校区1校の小学校に広報8月号で学校統廃

合計画について記載されているが、教育委員会で決定されていない事務局案をなぜ記載したのか。多くの住民に既に決定されたかのような誤解を与えているのではないか。短期間に結果を出すことが大切と言われているが、地元住民の合意を得なくても強硬に実行されることはないか。小学校の場合、2、3学級が適当と考えているとのことだが、宇仁、日吉は統

合してもほとんど1学級。宇仁小学校は現状に適した学校を早急に建設し、将来泉中学校区1校の小学校に統合することが望ましいのではないかとこの意見があるがなぜ検討しないのか。

広報8月号の記事は今までの説明、意見聴取、教育委員会での協議、検討委員会での検討等を十分踏まえた上で広く市民に知らせたものです。なぜ宇仁かということについては、北東の市境で魅力的な学校をつくれば人口流入を促すというパイロット性を持たせたい、大学に近くサポートや共同研究が期待できる、「コミュニティスクール」の先駆的な動きを宇仁地区が一番しており一緒に学校づくりを進めていけたらという理由です。11月からの説明会では加西がどういう状況かという現状認識を共有し、その中でやっていけることを話めていき合意を形成するという考え方で、ただ説明してそれにイエス・ノーでやる気はありません。

**答** 広報8月号の記事は今までの説明、意見聴取、教育委員会での協議、検討委員会での検討等を十分踏まえた上で広く市民に知らせたものです。なぜ宇仁かということについては、北東の市境で魅力的な学校をつくれば人口流入を促すというパイロット性を持たせたい、大学に近くサポートや共同研究が期待できる、「コミュニティスクール」の先駆的な動きを宇仁地区が一番しており一緒に学校づくりを進めていけたらという理由です。11月からの説明会では加西がどういう状況かという現状認識を共有し、その中でやっていけることを話めていき合意を形成するという考え方で、ただ説明してそれにイエス・ノーでやる気はありません。

### 市長の定例議事録の取扱いについて

桜井光男 議員

9月議会に提案する予定の県立自然公園の古法華自然公園研修施設の設置及び管理に関する条例改正の議案が議案書に提案されながら取り下げられたが、なぜ急遽取り下げられたのか。市長は古法華自然公園に来る人に対して駐車料金をとるような話をされたらと記憶にある。なぜ古法華自然公園で料金をとるということにされるのか。地元との合意や県との話はできているのか。

**問** 9月議会に提案する予定の県立自然公園の古法華自然

急遽取り下げた理由は、古法華公園の自然景観、立地環境を生かして活用したいという数社の大手企業の引き合いが出てきました。事業者の企業メリットを与えることにより、今まで以上の快適な公園空間として施設のメンテナンスも含めて引き受けてもらえる可能性が出てきたということだと思います。いまの段階で条例改正をするよりも、細部を確定させた上でしたほうが総合的にプラスだという判断で取り下げた次第です。指定管理者に任せただけにより相当管理コストは低減されていますが古法華公園の立地特性をフルに発揮するためには、まだまだ改善の余地があると認識しています。そういう点で、民間の知恵をもっと導入していきたいと思えます。

**答** 急遽取り下げた理由は、古法華公園の自然景観、立地環境を生かして活用したいという数社の大手企業の引き合いが出てきました。事業者の企業メリットを与えることにより、今まで以上の快適な公園空間として施設のメンテナンスも含めて引き受けてもらえる可能性が出てきたということだと思います。いまの段階で条例改正をするよりも、細部を確定させた上でしたほうが総合的にプラスだという判断で取り下げた次第です。指定管理者に任せただけにより相当管理コストは低減されていますが古法華公園の立地特性をフルに発揮するためには、まだまだ改善の余地があると認識しています。そういう点で、民間の知恵をもっと導入していきたいと思えます。

### 市税の年金からの振り替えについて

繁田 基 議員

**問** 次年度は年金受給者に対し、市税を年金より徴収するようになっていると聞いているが、市における取り組みは現在どのようなになっているのか。

現在、公的年金から特別徴収の方法によって徴収しているのは、介護保険料及び後期高齢者医療保険料です。介護保険料は平成12年10月、後期高齢者医療保険料は本年4月から実施しており、いずれも制度発足当初からあり、いずれも制度発足当初から実施です。今後実施が予定されているものは、国民健康保険料が平成18年の法律改正により平成20年度分から実施することとなり、多くの自治体で平成20年10月から実施予定と聞いています。さらに、平成20年の地方税法の改

正により個人住民税についても平成21年10月から公的年金からの特別徴収の実施が規定されました。公的年金からの特別徴収の実施については、現行の税システムを大幅に改修する必要があり、数千万円規模の費用を要しますが、加西市においては税を含む全庁的な基幹システムの入れ替えを予定しており、平成22年4月の本格稼働に向けて作業を進めているところであります。したがって、加西市においては新システムを導入することにより余分な改修費を削減するとともに、新システムの稼働にあわせて特別徴収を実施し、国民健康保険税は平成22年4月、個人住民税は平成22年度分から実施する予定で準備を進めていきたいと考えております。

**雇用促進住宅の廃止問題について**

井上芳弘 議員

**問** 雇用促進住宅については、

場合にによってはこの12

月には出ていかなければならない人が出てきている。幾ら短期であっても居住権というのは尊重されなければならないし、2003年以降の短期の契約者

も含めて、住まいがなかなか都合がつかない場合は、居住を認めてくれというのは、能力開発機構にもしっかりと申し入れなければならぬと思う。能力開発機構、雇用促進住宅の問題ではなく、市民の住居の問題として、ぜひ積極的に取り組んでほしいと思う。

**答** 定期借家契約で、退去せざるを得ない方が出てくることとは承知しています。この春から雇用能力開発機構で、当該入居者に対して説明を行っているところですが、現状では市営住宅がその受け皿にならない状況です。受け皿対策について、機構と協議を続けながら、速やかに市の住宅施策として、経営戦略室、地域振興部と連携して検討したいと思っております。既に雇用能力開発機構の理事長あてに市長名で要望書は提出していますが、今後も市民のために必要に応じて努力していきたいと思っております。

**地域への関与について**

森元清蔵 議員

**問** 自分の住んでいる近くで、

将来的にも安心して暮らせ

る、それぞれが自分の能力を生かしながら生きていく地域をつくっていかねばならないと思う。そのためには地域のいろんな団体もひっくるめて引っぱり張っていきける人材が必要になってくるが、掘り起こし、育てることは行政としても努力すべきではないか。また自分たちの地域がよい地域で誇れるものがあるという認識を持ち、地域に愛着を持つことが必要だと思うが、その地域を知る手だてをどのようにしていくのか。地域づくりは、地域の人たちが主体にならなければならないとは思いますが、現状の中で行政として地域づくりにどういう関わりができるのか。

**答** 各公民館においては、教室、講座、グループ等を自主運営していただけるリーダーを養成する講座を実施しており、地域づくりの核となっていただけることを目指して取り組んでいます。各地区の良さについては、加西市史の執筆者による講演会の実施、地域が持っている文化遺産等の情報発信、地域全体の核となる伝統行事

**市の土地・建物の活用**

小谷安富 議員

**問** 市の保有する土地や借地

について、必要性のない

と思われるものや、高額なものなどがあり、多くの損が出ている。やはり行政は必要ないときに必要なものという考えで、お金を払うときには納税者の気持ちをよく考えて買っ

**答** 余りにもいい加減だったと思えます。自分の金でなく市の税金を使ってということ、交渉相手が強気に出ればそのまま買ってあり、情けないと思います。買うときにもその段階で買わないといけないのかというタイミングや、本当に必要なものを購入するということが、また市の職員が交渉するときにはタフ・ネゴシエーションが必要です。今後は使い道がないものについては、現在の財政状況を見ながらできるだけ早い段階で清算し、コスト意識を持って購入に計画を立てて推進していく必要があると思えます。非常に大きな問題点だと思っております。

**中川市長の刑事罪の不起訴について**

西川正一 議員

**問** 中川市長は議長、副議長

と両輪のごとくやりたい

というが、今回の監査委員の選出でも決めないといけないものが決められていない。20年選手の高潔で人間的にしっかりと数字も詳しい方を市長が足を運んでお願いに来てい

るのに、5人以外は手を挙げていない。そんなことが両輪ではない。いつ牙をむいてくるかわからない。市長は一度首を切られてもはい上がってきた。堂々と対抗していく気持ちでいないといけない。

**答** 議会と執行者の間の両輪

関係について、直近4代の正副議長との関係については、失職再選以降の正副議長とは対話する努力をしていますし、それなりに良好な関係を維持できたと思っております。選挙で勝った立場だからこそ、意欲返しではなく、大きな心で対応してきたつもりです。正しいと信じていることや、施策については、以前にも増して市民のために前向き、強気で臨んでいます。何ら裏取引や妥協はしていません。監査委員の人事案件においても、この方こそ最適任と信じる方を提案させていただいたものです。今後市の将来と市民のためになるか否かを行動基準の一つとして、今後も使命感を持って誠実に職務を遂行していくことを改めて表明させていただきます。足元をすくわれることのないように留意したいと思っております。

## 第221回 加西市定例会議決結果一覧

平成20年9月1日(月)～平成20年9月22日(月)

議案番号	件名	議決結果
議案第43号	特別職に属する常勤の職員、教育長及び一般職の職員の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案否決
議案第44号	地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第45号	加西市情報公開条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第46号	加西市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第47号	加西市立コミュニティ供用施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第48号	加西市農村公園の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第49号	加西市土地開発公社定款の変更について	原案可決
議案第50号	市道路線の認定について	原案可決
議案第51号	指定管理者の指定について(万願寺コミュニティ施設)	原案可決
議案第52号	指定管理者の指定について(加西市農村公園)	原案可決
議案第53号	農作物共済の無事戻し金の交付について	原案可決
議案第54号	園芸施設共済の無事戻し金の交付について	原案可決
議案第55号	農業共済事業会計特別積立金の取崩しについて	原案可決
議案第56号	平成20年度加西市一般会計補正予算(第3号)について	修正可決
議案第57号	平成20年度加西市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第58号	平成20年度加西市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第59号	平成20年度加西市老人保健医療特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第60号	平成20年度加西市病院事業会計補正予算(第1号)について	原案可決
議案第71号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案不同意
請願第2号	農業施策の充実と安定した農業経営を求めることについて	原案採択
意見書案第3号	農業施策の充実と安定した農業経営を求める意見書(案)について	原案可決
陳情第2号	市営駐車場(銀行前)の運営委託について	継続審査
決議案第10号	後藤千明総務副委員長及び森元清蔵副議長に対する不信任決議(案)について	原案否決
決議案第11号	森田博美議長に対する不信任決議(案)について	原案否決

議案第61号～議案第70号までの平成19年度各会計決算案件については決算特別委員会に付託し継続審査となっています。

## 第222回 加西市臨時会議決結果一覧

平成20年10月20日(月)

議案番号	件名	議決結果
議案第72号	加西市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第73号	控訴の提起について	原案可決
議案第74号	平成20年度加西市一般会計補正予算(第4号)について	原案可決
議案第75号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意

## 故郷への想い

18歳まで加西(富田村)に育ち、北条高校を昭和28年に卒業、その後東京に半世紀以上過ごしているのに最近の加西の事情はよく知りませんが、離れて思うのはやはり故郷「ふるさと」に変わりありません。最近NHKなどの全国放送で加西の話がポツポツ出るようになりましたが大変懐かしく見ております。ただ数年前財政再建団体になるかもというニュースに接し驚き心配しました。

活力のあふれる「ふるさと」であって欲しい。そのためには強い経済基盤が必要でしょう。三洋電機が再び帰ってきそうなニュース(朝日新聞)を聞くと、ぜひ実現に向けて関係者の最大限の努力をしていただきたい。

帰省するたびに故郷の自然の激しい変貌に驚かされます。特に山河の荒廃、休耕田(廃棄地)、不適切と思われる規模の農道、河川のコンクリート化などやたらにふえるのがさみしい。減反や耕地整理など中央官僚の将来展望の欠けた地域を無視した政策は困ったものです。食料自給率が40%とは悲劇です。

高度成長期のように日本の将来は今まで右肩上がりの経済拡大至上主義は破綻し、少子高齢社会、人口の減少社会に一途に進んでいきます。高齢社会は避けて通れませんから、長い目で見て逆に高齢者を優遇し、高齢者が住みよいために福祉施設を充実していただくとともに一方では恵まれた自然環境の中で農産業など老いても体力に応じた生産活動に参加する、そのようなコミュニティにしてください。自然相手の農業は可能でしょう。問題は農業だけでは生きていけないということですが、加西は立地条件に恵まれているのを活用すべきです。京阪神という大消費地を隣に控えた穀倉地帯、食物生産基地として活路があるのではないかと(地産地消)。さらに加西発のいくつかの地域特産農産品(ブランド品)を育成することなどで農村振興は可能であり、各関係者が知恵を絞って一層の努力をしてください。

生活レベルの向上は当然必要ですが、生活スタイルは都市型でなく自然共生型、すなわち地域の特異性を生かして自然に恵まれた花と緑に包まれた農産業を中心とした「まち」地域であってほしい。それを誇りにした地域であってほしい。さらに多様性の社会でこの方向の全国のモデル地区になってほしい。そうすれば多くの都会の若者もU-ターンし、人口減少を防ぐことにもなるでしょう。

経済不況、地方交付税の減額、下水道などのインフラ整備などで財政基盤にかなりの重荷があるようですが、議員さんをはじめ関係者、市民参加で地域発生型の構造改革を進めて素晴らしい加西の「まち」をつくってください。

北 條 慶 一



### 【略歴】

昭和10年生、昭和28年北条高校卒、昭和34年東大医学部卒。東大大学院卒、医学博士。東大病院、国立がんセンター病院を経て公立病院院長。定年退官後医療よろず相談センターなど開設。(北条高校同窓会東京支部長)

## 一度ご覧になりませんか。みなさんの代表の質問を!

### ■次回平成20年(12月)加西市議会定例会の日程

月 日	曜 日	時 間	会 議
12月2日	火曜日	10:00	本 会 議
12月4日	木曜日	17:00	発言通告期限
12月9日	火曜日	10:00	本 会 議 (質疑・一般質問)
12月10日	水曜日	10:00	本 会 議 (質疑・一般質問)
12月11日	木曜日	10:00	本 会 議 (予備日)
12月15日	月曜日	10:00	建設経済委員会
12月16日	火曜日	10:00	厚生委員会
12月17日	水曜日	10:00	総務委員会
12月22日	月曜日	10:00	本 会 議 (最終日、委員長報告・採決)

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望される場合は、議会事務局(☎42-8790)でご確認ください。本会議の傍聴は市役所議会棟4階でできます。

※質疑・一般質問の内容や発言順序は、12月4日(木)に加西市議会のHPに掲載予定です。

### ■本議会インターネット中継をご利用下さい

インターネットによる議会中継を加西市および加西市議会のホームページからご覧いただけます。

傍聴に来ることができない方でも、インターネットにより本会議開催日には生中継で本会議の様子を見ることができ、約3日後(土・日・祝日)を挟む場合はさらに数日かかる場合があります)には録画放送も見ることができます。

ようこそ  
市議会ホームページへ

加西市議会

加西市議会のホームページでは、本会議・委員会の日程をはじめ、質疑・一般質問の通告内容や発言順も掲載しています。ぜひ一度ホームページをごらんになって関心のある本会議や委員会を傍聴してみてください。

あなたのご意見を  
お寄せください

市議会だよりは、皆様と市議会をつなぐ【パイプ役】として常に『正確でわかりやすい』をモットーに編集しています。この市議会だよりをよりよいものとしていくため、皆様のご意見をお寄せください。お待ちしております。